

**きせつ
 季節のいきもの**

～スイセン～

あけましておめでとうございます。日頃より彩湖自然学習センターの活動にご理解ご協力ありがとうございます。本年も楽しい講座、楽しい展示を目指して活動していきます。どうぞよろしくお願い致します。

ところで、新年を迎えて日ざしが強くなって、日だまりでは暖かさが感じられるようになりました。センターのヒガンバナ園では、例年より1ヶ月ほど早くスイセンのつぼみがほころび、白い花が咲き乱れ、芳香が一面に漂っています。これは朝晩の冷え込みが開花を促したようです。



(スイセンの花咲く)



(スイセンの花)

実はこのスイセンは、『果実も種子もできない花』なのです。そもそもスイセンは暖地の海岸に生える多年草でヒガンバナ科の植物。数個の花が散状につき、球根でふえる植物です。関東地方より西の地域に分布し、関東では、伊豆半島下田爪木崎に自生しています。どうやら真の自生ではないようで、地中海沿岸からアジア中部に自生するものが野生状態になったと考えられています。センターのスイセンも同じ種と思われる。

最近、観賞用のスイセンが多く見られるようになりました。ラップズイセン、キズイセン、クチベニズイセン、カンランスイセンなど。なかでも、大きな黄色の花をもつラップズイセンは、センターから道満グリーンパークへの道沿いに2月末頃咲きます。まさに「ラップズイセンのみち」です。



ラップズイセンのみち

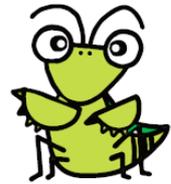
それでは、スイセンにちなんだ1月の季節の写真をぜひ撮りに来てくださいね。雪が降ったら、こんなかわいスイセンの写真が撮れますよ (T.W.)。



雪中のスイセン

こうざあんない 講座案内(2月)

マスクを
つけてこうざ
にきてね。



カマリン

2月13日(日)「彩湖周辺の野鳥観察⑤」 ※雨天中止

今年度最後の野鳥観察会です。北へ戻る準備を始めた冬鳥たちを観察する最後のチャンスです。水辺で水鳥のオスの求愛行動を観察できるかもしれません。どなたでもお申込みいただける観察会です。ご参加をお待ちしております。徒歩で観察します。

◇対象：誰でも(小学2年生以下は保護者同伴) 定員20名

◇時間：10:00~12:00

◇参加費：100円(教材費・保険代)

◇持ち物：マスク、双眼鏡(貸出可)

※申込受付：1月13日(木)から(電話のみ)

※彩湖周辺は風が強く、非常に寒いです。

防寒対策を万全にしてご参加ください。



2月20日(日)「竹を使ったものづくり」 ※雨天実施

道満でとれた竹で竹細工に挑戦しましょう! 道具の使い方を練習しながら、思い思いの作品を作ります。コップ、貯金箱、おもちゃなど、1本の竹からいろいろな作品が作れます。

◇対象：誰でも(小学生以下は保護者同伴) 定員20名

◇時間：10:00~12:00

◇参加費：100円(教材費・保険代)

◇持ち物：マスク、軍手、作品を持ち帰る袋

※申込受付：1月20日(木)から(電話のみ)



2月27日(日)「天球儀づくり」 ※雨天実施

たくさんの星座の並び方が、とても分かりやすい模型を作ります。

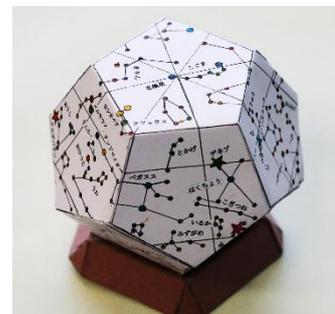
◇対象：誰でも(小学2年生以下は保護者同伴) 定員20名

◇時間：10:00~12:00

◇参加費：100円(教材費・保険代)

◇持ち物：マスク、色鉛筆

※申込受付：1月27日(木)から(電話のみ)



★申込方法：電話にてお申込みください。各講座は定員になり次第、受付を終了させていただきます。なお、お申込みは講座の1か月前の10時から受け付けています。

※問い合わせ・受付時間：Tel:048-422-9991 10:00~16:30

※詳しくは彩湖自然学習センターホームページをご覧ください。

(<http://www.city.toda.saitama.jp/site/saiko/>)

